

# いばらきネットモニター 「茨城県産日本酒」の魅力向上のための基礎調査

## 1 調査目的

このアンケートは、「茨城県産日本酒」の認知度等について調査し、本県産日本酒の魅力向上及び販路開拓に向けた効果的な施策展開を行うための参考とするために実施しました。なお、未成年者の飲酒は法律で禁止されております。

## 2 結果の概要・考察

- ・20代の若年層や女性の日本酒の飲酒割合が低い傾向であった。
- ・女性は、低アルコールや発泡性など、従来の日本酒にとらわれないものを飲んでみたいと回答する人が多かった。
- ・「飲んでみたい日本酒」では、「受賞酒」、「市場に出回らない希少性の高い日本酒」であるが、購入時には「味」、「価格」を重要視する人が多かった。また、購入場所は「スーパーマーケット」、「地元の酒販店」が多かった。
- ・重要視される「味」を確認できる場所として「いばらき地酒バー」のPRにより、茨城県産日本酒への理解が進む可能性がある。

### 【問1】

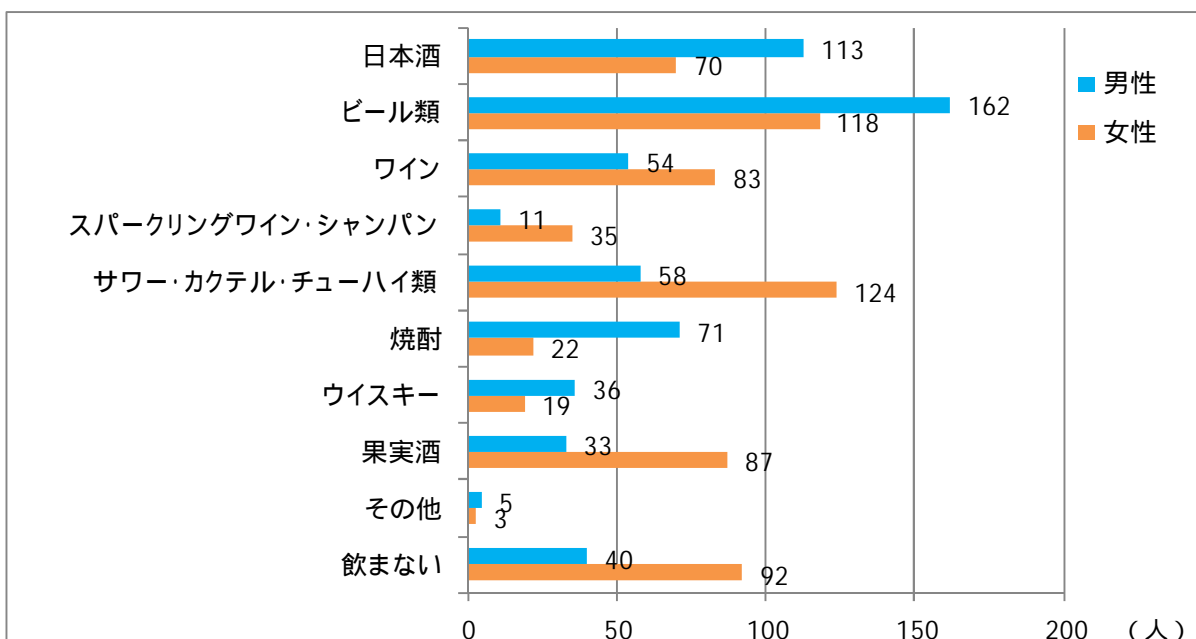
あなたは、20歳以上ですか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

- ・はい：601人
- ・いいえ：4人

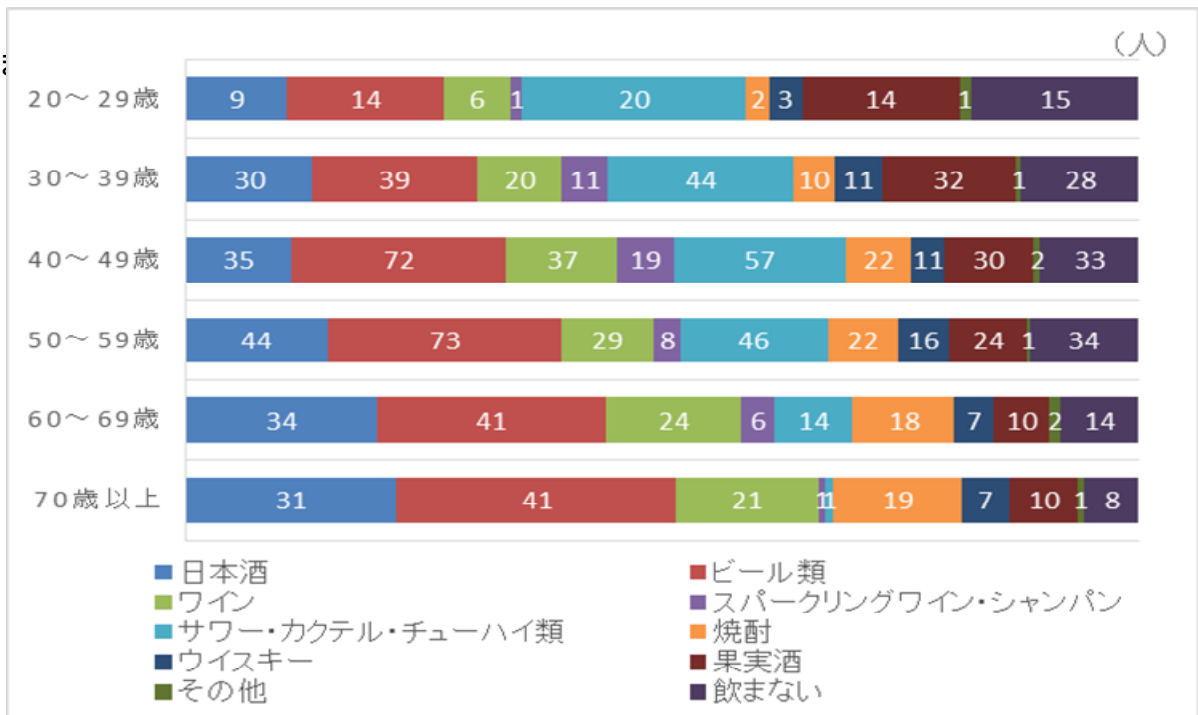
問2以降は、20歳以上の方（601人）に回答いただきました。

### 【問2】（普段よく飲むお酒の種類）

あなたが、普段よく飲むお酒は何ですか。次の中から当てはまるものを最大3つまで選んでください。 (n=601)



普段よく飲むお酒は、男性は「ビール類」、「日本酒」、「焼酎」、女性は「サワー・カクテル・チューハイ類」、「ビール類」、「果実酒」の順で多かった。

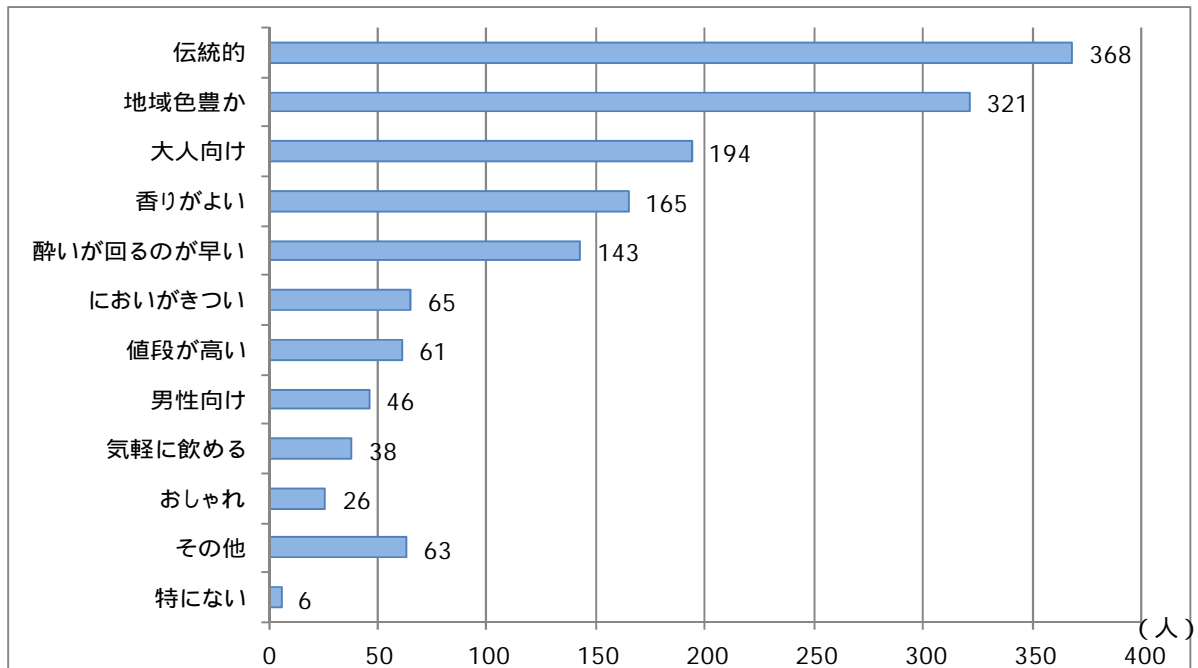


各年代では、20代の「飲まない」と回答した人の割合が高かった。(20代では2番目、30代及び40代では5番目、50代では4番目、60代では5番目、70代以上では6番目)

また、普段よく飲むお酒が「日本酒」と回答した人の割合は、年代が高くなるほど高い傾向であった。(20代では5番目、30代及び40代までは4番目、50代では3番目、60代及び70代以上では2番目)

### 【問3】(日本酒に対するイメージ)

あなたは、日本酒に対しどのようなイメージを持っていますか。次の中から当てはまるものを最大3つまで選んでください。(n=601)



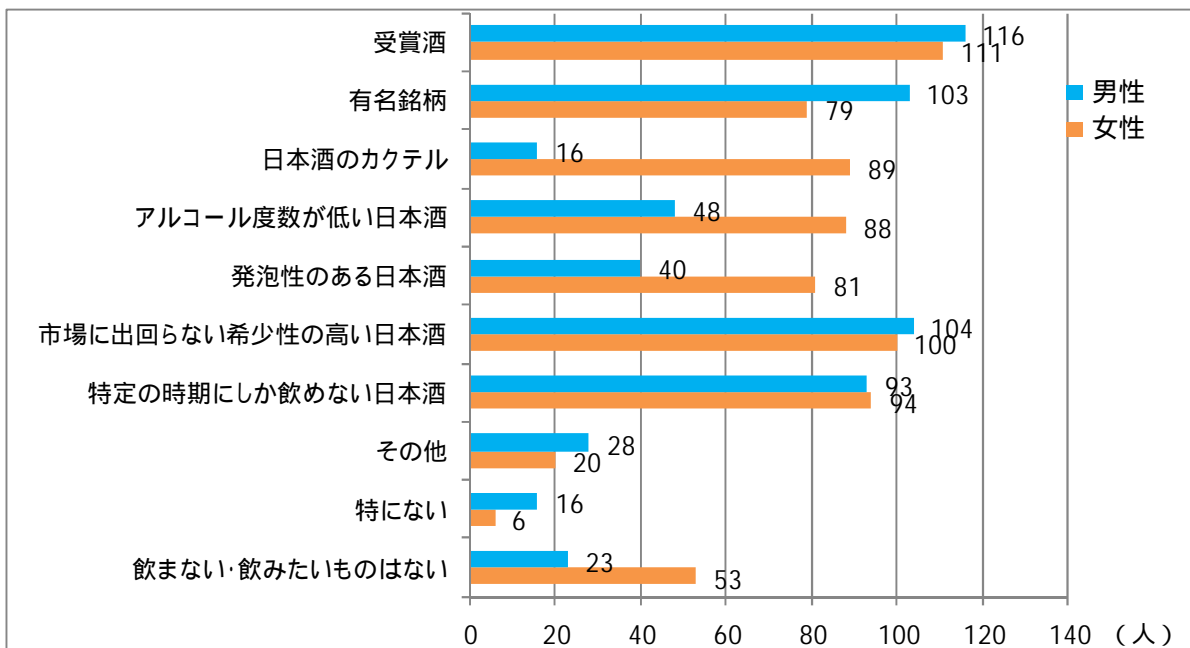
日本酒に対するイメージは、「伝統的」、「地域色豊か」、「大人向け」の回答が多かった。次いで、「酔いが回るのが早い」、「香りがよい」と、日本酒のアルコール度数( )や香りについて抱くイメージの回答が多かった。

アルコール度数について

日本酒：約15%、ビール：約5%

【問4】(飲んでみたい日本酒)

あなたが、これから飲んでみたい日本酒はなんですか。次の中から当てはまるものを最大3つまで選んでください。(n=601)

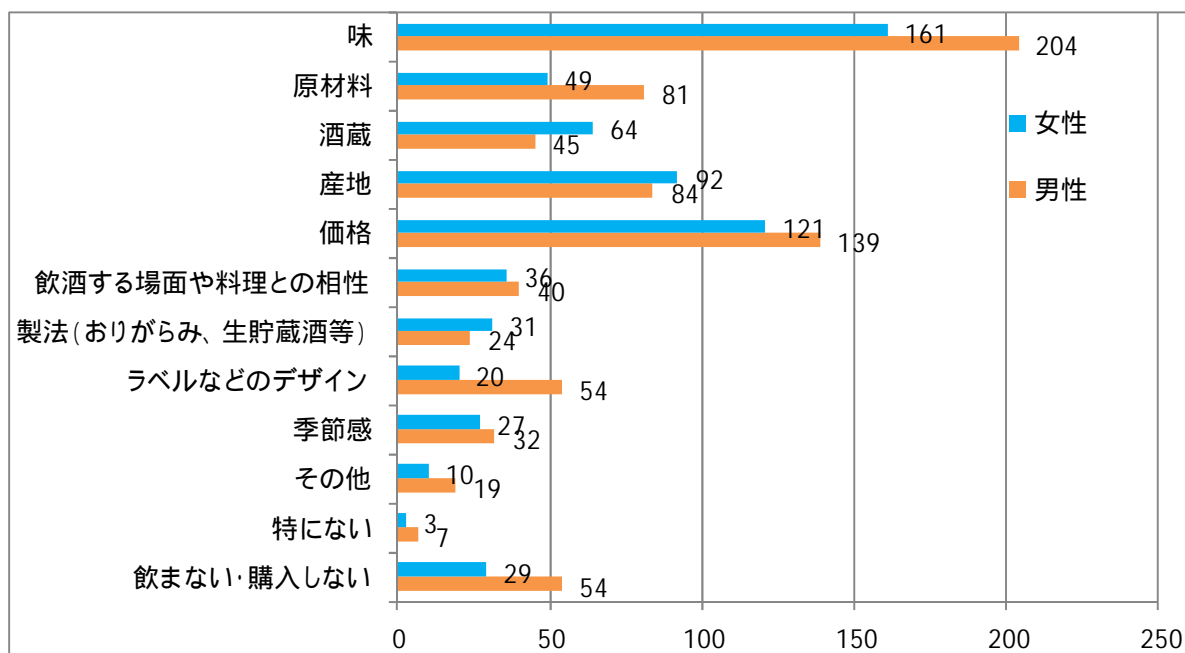


男性・女性共に「受賞酒」、「有名銘柄」、「市場に出回らない希少性の高い日本酒」、「特定の時期にしか飲めない日本酒」を飲んでみたいに多くの回答があった。

また、女性は「日本酒のカクテル」、「アルコール度数が低い日本酒」、「発泡性のある日本酒」が飲みたいにも多くの回答があり、従来と異なる日本酒を飲んでみたいと思っていることがわかった。

【問5】(購入時に重要視すること)

あなたが、日本酒を購入する際、重要視することはなんですか。次の中から当てはまるものを最大3つまで選んでください。(n=601)



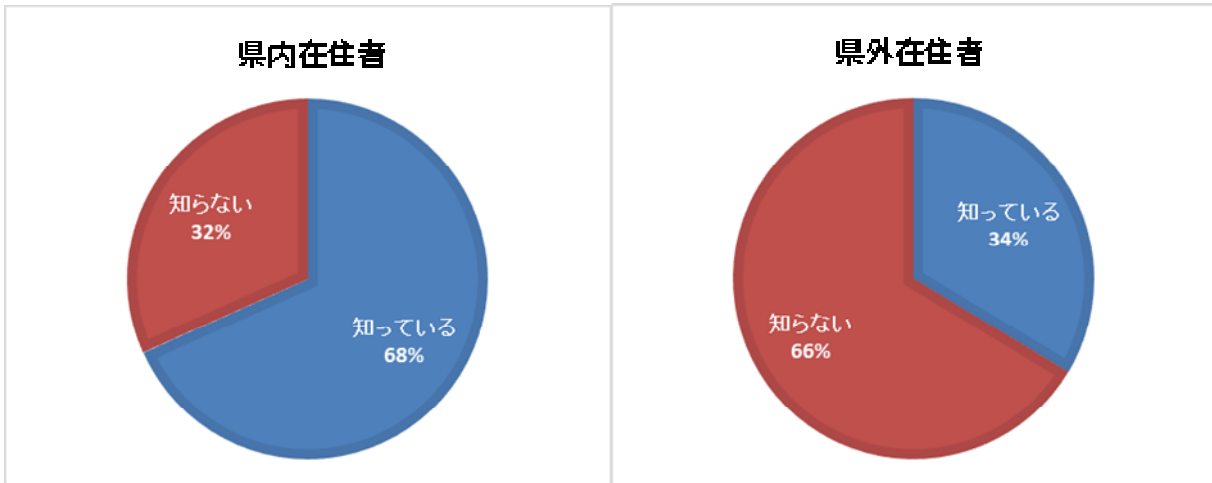
男性・女性共に「味」、「価格」、「産地」の順に多くの回答があった。

また、女性は「ラベルなどのデザイン」も重要視することがわかった。

【問6】(茨城県産日本酒の認知度)

県外在住者

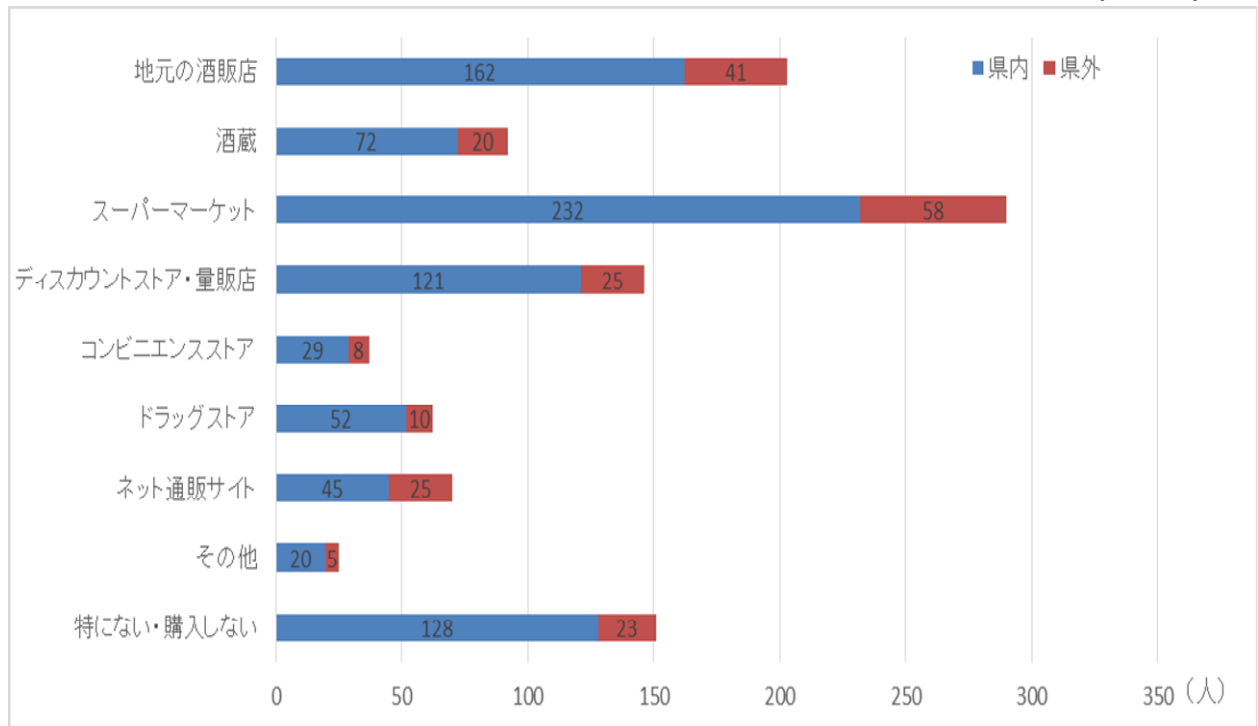
あなたは、茨城県産日本酒(銘柄、酒蔵)を知っていますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。(n=601)



茨城県産日本酒(銘柄、酒蔵)を知っている割合は、県内在住者 68%、県外在住者 34%であった。

【問7】(茨城県産日本酒の販売店)

あなたは、普段日本酒をどこで購入しますか。次の中から当てはまるものを最大3つまで選んでください。(n=601)

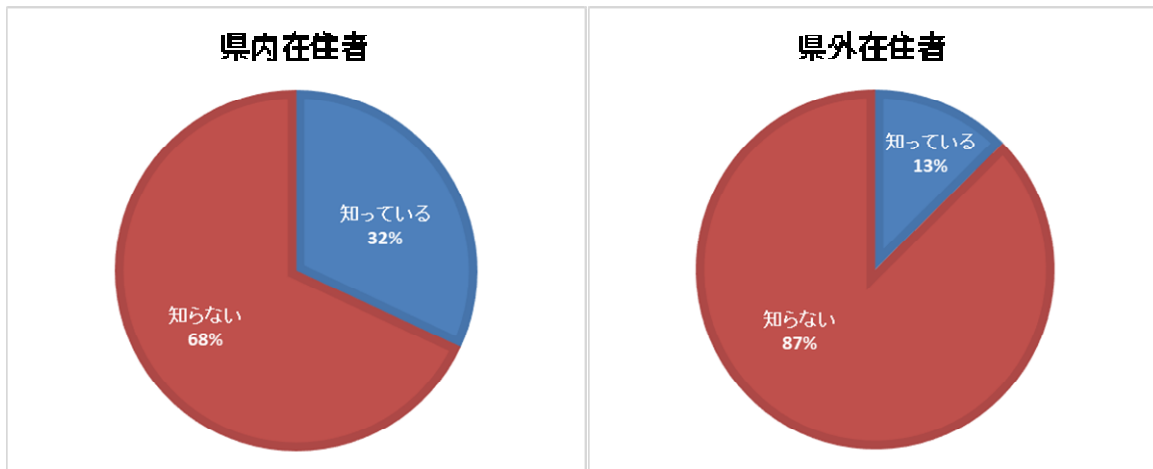


県内・県外共に、「スーパーマーケット」、「地元の酒販店」の順に多くの回答があった。

次いで、県内では、「ディスカウントストア・量販店」、県外では「ディスカウントストア・量販店」及び「ネット通販サイト」の順に多くの回答があった。

【問8】(「いばらき地酒バー」の認知度)

あなたは、JR水戸駅及びつくばエクスプレスつくば駅改札付近に、茨城県産日本酒が飲める「いばらき地酒バー」があるのを知っていますか。次の中から当てはまるものを1つ選んでください。



いばらき地酒バーを知っている割合は、県内在住者 32%、県外在住者 13%であった。

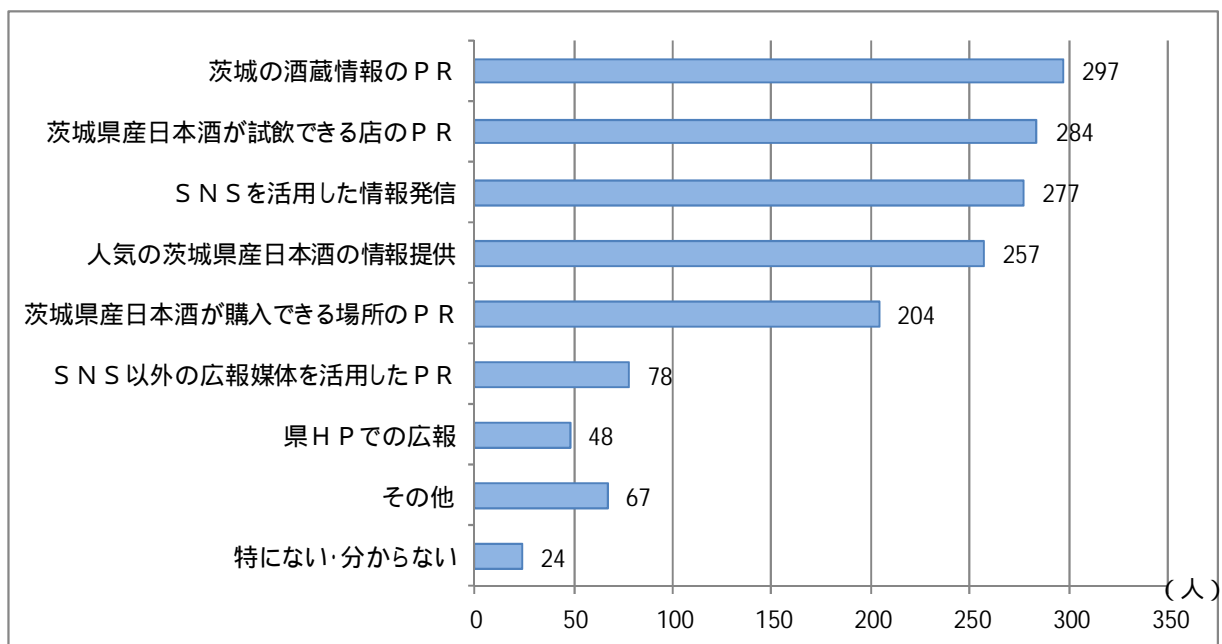
○「いばらき地酒バー」について

「いばらき地酒バー」については、以下の URL からご覧ください(茨城県 HP)。

( <https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/sansei/chiikisangyo/ibarakijizake.html> )

【問9】(茨城県産日本酒の販路拡大)

茨城県産日本酒の販売をさらに拡大・魅力向上させていくためにより効果的なことはなんだと思いますか。次の中から当てはまるものを最大3つまで選んでください。



酒蔵、試飲できる店及び購入できる場所の情報をPR、SNSや広報媒体を活用したPRが効果的だという回答が多かった。

- 3 アンケート結果を受け、今後の事業展開・アンケートの活用方法等について
- ・飲酒割合が少ない若者や女性に向けた新たな日本酒開発への参考とする。
  - ・引き続き「いばらき地酒バー」による、茨城県産日本酒のファン拡大のための方策検討に活かしていく。

#### 4 調査の概要

##### (1) 調査形態

調査時期：令和3年5月21日(金)～6月3日(木)

調査方法：インターネット(アンケート専用フォームへの入力)による回答

モニター数：904名

回収率：66.9%(605名)

回答者の属性：以下の通り。ただし、百分率表示は、小数点以下第二位を四捨五入しているため、個々の比率の合計は100%にならない場合がある。

|       |        | 人数(人) | 比率(%) |
|-------|--------|-------|-------|
| 全体(n) |        | 605   | 100.0 |
| 地域別   | 県北     | 46    | 7.6   |
|       | 県央     | 177   | 29.3  |
|       | 鹿行     | 30    | 5.0   |
|       | 県南     | 183   | 30.2  |
|       | 県西     | 49    | 8.1   |
|       | 県外     | 120   | 19.8  |
| 性別    | 男性     | 268   | 44.3  |
|       | 女性     | 337   | 55.7  |
| 性年齢別  | 16～19歳 | 4     | 0.7   |
|       | 20～29歳 | 47    | 7.8   |
|       | 30～39歳 | 110   | 18.2  |
|       | 40～49歳 | 154   | 25.5  |
|       | 50～59歳 | 150   | 24.8  |
|       | 60～69歳 | 79    | 13.1  |
|       | 70歳以上  | 61    | 10.1  |
| 職業別   | 自営業    | 47    | 7.8   |
|       | 会社員    | 198   | 32.7  |
|       | 団体職員   | 27    | 4.5   |
|       | 公務員    | 35    | 5.8   |
|       | 主婦・主夫  | 147   | 24.3  |
|       | 学生     | 15    | 2.5   |
|       | 無職     | 67    | 11.1  |
|       | その他    | 69    | 11.4  |

##### (2) 担当課

茨城県産業戦略部技術振興局技術革新課地域産業振興室

電話：029-301-3585 E-mail：shinkou@pref.ibaraki.lg.jp